



第100号

(公社) 松原市シルバー人材センター
発行

〒580-0043
松原市阿保1丁目1番1号
松原市役所内
TEL (072) 337-1141

インターネットの公式サイトは



▲ シルバー人材センターフェア (10月2～5日)

- 目次
- ◎ 百号記念特集
「シルバーと歩んで」……………2
 - ◎ 会員専用インターネットサービス
「Smile to Smile」の開始……………6
 - ◎ 事務局だより……………7
 - 安全標語募集案内
 - 各種講習会開催案内
 - ふすま・障子の張替え講習会
 - 植木の剪定講習会
 - 特定健康診断の受診と報告
 - 年末年始の休業について
 - ◎ 新規会員募集……………8
 - 思い出のアルバム……………8

新入会員募集!!

～働きたいお知り合いの方をご紹介ください!～

皆さんの周りで、社会参加・健康の維持促進・経済面等でお仕事をされたい方、考えている方はいませんか？
当センターでは新入会員を募集しています！

現役時代での豊富な経験・知識や体力に自信のある方など、健康の維持や生きがいの発見に入会をすすめてみませんか。



入会条件

松原市在住・年齢 60 才以上・健康な方

入会するには

入会条件を満たした方で月一回の入会説明会にお越しになるか、当センターHPの入会説明の流れと動画を御覧ください。



▲センターホームページはこちら

お問い合わせ 松原市シルバー人材センター事務局／TEL.072-337-1141

思い出のアルバム

album of memories



交通安全講習会 7月19日(水)



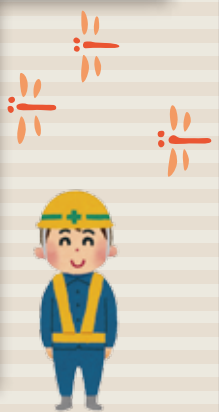
女性部会 7月21日(金)



職群班班長会議 7月27日(木)



安全管理委員会 9月19日(火)



100号
記念
インタビュー

シルバーと歩んで

★松原市シルバー人材センターの会報誌は、昭和六十二年三月の創刊号から百号目を迎えました。実に三十七年の間、松原市民の皆様と歩み続けてまいりました。その記念としまして、会員のインタビューを通して会員とセンターとの歩みをお聞きました。



北川 晴重さん 《入会歴 11年》

① 六十歳までの職業とセンターに入会したきっかけ

職業は、自動車の一般修理、事故に遭った車の修理や金額協定をしてきました。退職後、三年は協定金額の指導をしてきました。センターに入会したきっかけは、父の趣味で植木の剪定を見て興味がわき始めたことです。

② センターで仕事をしてきた経歴と感想

剪定班に入り、十一年務め、今は班長をしています。剪定技術はこれまで何ったお客様や様々な植木を経験して学ぶ中、発注者との対話も技術と同じくらい大事だと実感しました。また作業内容から屋外の仕事なので、体調にはより一層気を付けています。

③ センターと関わり生活が変化したか

七時から仕事が始まるので早起きが習慣になったことです。しかし就寝時間が変わっていないので早く寝ようと思っています。

④ 今後の目標

毎日が元気で楽しく明るい作業現場であり続けたいと思っています。また、植木の剪定は少しでも油断すると怪我に繋がるので事故のないよう気を付けていきたいと思っています。



山口 雅一さん 《入会歴 20年》

① 六十歳までの職業とセンターに入会したきっかけ

大阪市内の鉄工所で溶接工として三十八年勤務してきました。バブル崩壊により景気が悪くなり退職しました。

センターを知ったきっかけは、近所に入会した知人がおり運転手を探していることを知り入会しました。

② センターで仕事をしてきた経歴と感想

私が入会した時は、松原市内の家庭の植木の剪定や消毒、草刈り、市内の公園のごみ回収と大変でした。あらゆる仕事をやったおかげで技術を習得することができました。

③ センターと関わり生活が変化したか

毎日が大変ですけど定時に起床し現場で毎日歩く事により病気もなく毎日就業しています。

④ 今後の目標

あと何年就労出来るかわかりませんが、毎日の仕事で事故なく安全対策をしっかりと、発注者の方から喜んでもらえるような仕事を続けていきたいと思っています。



辻井 啓子さん 《入会歴 20年》

① 六十歳までの職業とセンターに入会したきっかけ

主人が亡くなってからスーパーのレジを十年していましたがお店が閉まりお客様だった市役所の人から「介護の資格を取ったらどう？」と声をかけられてヘルパー二級をとり、介護の仕事を始め、今でもセンターで仕事を続けています。

② センターで仕事をしてきた経歴と感想

個人家庭に訪問したとき、お客様がいつも待っていてくださり喜んでいただけることです。いつも帰りに次の私の訪問の日を言っているからね、気を付けてね、と声をかけてくださいます。

③ センターと関わり生活が変化したか

早寝早起き、決まった時間に食事をするようになりました。またスポーツジムに行き私に合ったメニューを作ってもらっているので週三回は体力づくりをすることです。

④ 今後の目標

体の続くかぎりお客様に喜んでいただいて事故のないように気を付けて頑張っていきたいと思っています。



上野 三千郎さん 《入会歴 15年》

① 六十歳までの職業とセンターに入会したきっかけ

四十五年、コイルの鉄鋼所で玉掛けからトレーラーに積載するクレーン操作をしてきました。入会したきっかけは、知人がセンターに入会していると聞いたからです。

② センターで仕事をしてきた経歴と感想

選挙の立会人から始まり、天美駅自転車駐車場、三宅東公園、農家、まつばらテラス、市民運動広場と様々な仕事を紹介いただきました。その中でご利用者様が使いやすいように工夫をするように考えて行動するようになりました。

③ センターと関わり生活が変化したか

鉄鋼所での就業のときから夜勤があるなど様々な形態で勤務していたので、大きな変化はありませんでした。元がそうであったからか、土日、早朝、夜間などの仕事も進んでお受けしています。

④ 今後の目標

工作が好きなので、現場で必要なものを作っていくことがやりがいになっていますので、続けていきたいと思っています。



角野 すみれ さん 《入会歴13年》

① 六十歳までの職業とセンターに入会したきっかけ

シルバーに入会するまでは、主人が経営するはんこ屋を事務・接客・印刷と四十年余り手伝ってきました。年を経て店を縮小する事になり、還暦を迎えた私に何処か働く所がないかと探していた時にシルバー人材センターに入会しました。

② センターで仕事をしてきた経歴と感想

市内の老人ホームで働くことになり、周りを見てみると、家族とずっと家で暮らせると思っていたのに、色々な事で意思とは関係なく老人ホームに入居し寂しい思いをしている方々がおられます。数年後にやってくる自分を重ねて複雑な気持ちになります。ですが、入居者の方から「いつもきれいにしてくれてありがとう」と声をかけて下さったり、私が休みをもらいしばらくお会いしていないかったら「休んでたん？寂しかったわ」などと声をかけてくれて逆に勇気をもらっています。その日その日を精一杯過ごされている姿を見ていると、きれいな部屋とベッドで一日でも長く過ごしてもらおうと掃除をしています。職員さんに支えられ人生の終盤を迎えられた方々を何人も見てきた十三年間で涙する事も度々あります。

③ 今後の目標

私もその日その日を精一杯体の動くまでは、仕事を続けていきたいと思っています。



山本 一馬 さん 《入会歴8年》

① 六十歳までの職業とセンターに入会したきっかけ

自営業で機械加工業をしてきました。そんな折にバブルが弾け、鳴かず飛ばずとなり、何とか一段落ついたところでシルバー人材センターに入会しました。

② センターで仕事をしてきた経歴と感想

入会して八年になり、駅前の放置自転車の街頭啓発の仕事をしています。この仕事はとても「地味」な仕事です。しかし、街の人々の生活を垣間見られます。駅前に立っていると学生たちのエネルギーが、買物客の老夫婦や、朝のラッシュ時のそれぞれの様子は、人生そのもののように写ります。

③ センターと関わり生活が変化したか

仕事は、週二回ほど土・日曜日と祝日が休みなので、趣味の登山とも予定が立てやすく、非常にうれしいです。啓発の仕事をしながら、歩き廻ることが仕事なので、元気に続けています。

④ 今後の目標

放置自転車をなくし、町が少しでもきれいにゴミの回収を続けながら、元気に続けていきたいと思っています。



吉田 百合子 さん
《着付同好会所属歴8年》

① 六十歳までの職業と入会したきっかけ

三人の娘の成人式には自分で着付をしてあげたいとの思いで着付教室に通い始め、着付の仕事をしている友人より手伝ってほしいとの依頼があり仕事として着付に行く事になりました。都市から都市へ、ホテルから別のホテルへと持ちちで一日に何人もの着付をさせていただき、充実した楽しい日々を送っておりました。所属先のお店の都合で全く仕事が出来なくなり張り合いのない毎日が続いていた中、着付の楽しさをもう一度味わいたいとの思いで同好会に入会させていただきました。着付場所も松原市内自転車で行ける範囲でありがたいです。

② 同好会活動をしてきた感想

着付が終わったときのお言葉や表情でお客様の喜びが伝わり自分までも喜びにさせてもらえており意気地の一つです。

③ 今後の目標

体が動き迷惑をかけない限り続けられる事を願っております。一番にお客様のことを考え、素早く丁寧に綺麗に、楽に着られ着崩れをしないよう、何よりお客様に喜んでいただける着付が出来、リピーターが増えることを願っております。



大植 史義 さん
《マジック同好会所属歴11年》

① 六十歳までの職業と入会したきっかけ

商社に四十二年、介護会社に八年間、管理部門で働いておりました。退職後はマジック教室に通いながらデイベイスなどでマジックを演じていました。センターにマジック同好会ができ、元マジシャンがおられると知り、入会しました。

② マジック同好会ではどんなことをされていますか

現在、メンバーは五名で月二回開催しております。スマホ、パソコンなどから新ネタを探してきて互いに演じ合いながら楽しくやっております。マジック道具手作りもしています。簡単で誰にでもできるマジックが沢山あります。入会大歓迎です！

③ 同好会活動をしてきた感想

マジックは身近にあるハンカチ、ロープ、輪ゴム、デイベイスなどを使って不思議を実現します。子どもから高齢者までが、なんで？どうして？とうなっているの？とよく言われます。楽しみながら脳トレ、指先の運動、人とかかわりで老化防止になっていると思います。

④ 今後の目標

いろいろなところでゆかいなマジックを披露したいと思っています。デイベイス、老人ホーム、いきいきサロン、幼稚園、学童保育、いろいろな催事などでマジックを続けたいと思っています。現在八十三歳ですがおしゃべりこれまでの経験を活かして、目標は九十歳まで続けていきたいと思っています。



三家丸 悦子 さん
《手芸同好会所属歴4年》

① 六十歳までの職業と入会したきっかけ

育児に一段落ついでから検査会社の経理事務を現在も続け、月六日ほど出勤しています。

入会のきっかけは、市役所市民ロビーでシルバー人材センターフェアの手芸体験コーナーで作品作りに参加し、その時、手芸同好会のことを知ったことで入会しました。

② 同好会活動をしてきた感想

元々手芸が好きで本を頼りに色々なものを作っていました。同好会に入ってから、自分では手掛けない作品やいろんなアイデアを貰いました。そのおかげか、苦手な作品もおしゃべりと共に楽しく、丁寧に仕上げる事ができ、日々の楽しみに頑張っています。

③ 今後の目標

年齢を重ねると共に手の動きや根気がだんだんなくなってきましたが、作品を途中で投げ出すことなく、長く続けていきたいと思っています。

事務局だより

●●● 当センターの安全標語を募集します ●●●

安全就業と就業途上での交通安全は最も重要なことです。
安全に対する啓発として安全標語を以下の要領で募集します。

【応募要領】

募集期間 令和6年1月22日(月)まで

①応募方法

投稿用紙はセンター事務局で用意しています。
官製はがき、FAXでもお受けしておりますので、
標語、お名前、住所、会員番号を明記してお送りください。

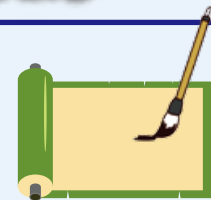
②宛 先

〒580-0043 松原市阿保1-1-1
(公社)松原市シルバー人材センター安全標語係
FAX 334-0553

③表 彰

優秀作品・佳作品を令和6年度定時総会で表彰します。
また、就業現場や会報、事務局掲示板に3年間
掲示します。

なお、令和3年度から令和5年度の優秀作品は
【慣れた道 慣れた作業に潜む影
心のゆとりで 危機回避】です。
たくさんの応募をお待ちしています。



植木の剪定講習会

- 講習日 令和6年2月中旬
- 講習時間 午前10時から午後3時
- 講習場所 松原市内都市公園
- 定 員 10名



ふすま・障子張り替え講習会

- 講習日 令和6年1月17日(水)～19日(金)
- 講習時間 午後1時30分～午後4時
- 講習場所 当センター作業プラザ
- 締 切 日 令和6年1月10日(水)

当センターの
年末年始の休業について

令和5年12月30日(土)～
令和6年1月4日(木)

特定健康診断の受診と報告

継続就業会員の皆さんには、従来どおり受診と報告
をお願いします。また令和5年度新規就業会員の皆さん
には、特定健康診断の案内文を就業報告書に添付させ
ていただきますので、受診をお願いします。

令和5年度 安全標語 ヘルメット 頭を守る 命綱

シルバー人材センター インターネットサービス
「Smile to Smile」開始のお知らせ

スマートフォンやパソコンで配分金明細・お知らせを受け取ることができます！

当センターホームページから会員専用Webサイトへアクセスし、「配分金明細」や「センターからのお知らせ」
を確認できるサービスです。

「Smile to Smile」を利用するためには、その登録手続きが必要です。

センターへサービスの申し込みをする際は、メール(matsubara-7@sjc.ne.jp)にて、

①会員番号、②氏名、③スマスマ(Smile to Smile)を希望することをご記入ください。(公式HPにも掲載)

ご利用の手順

1. センターへ電子メールでサービスの
申し込みをする

2. センターから「ログインID」と「パスワード」
が記載された通知書が届く

3. 「Smile to Smile」にログインする

4. 通知書を元に手続きを行う

5. ログイン後、サービスを利用する

「Smile to Smile」に申し込むと

スマートフォンやパソコンから
「配分金明細」や「お知らせ」を
受け取ることができます！



←センターホーム
ページはこちら



←「Smile to Smile」
はこちら